

わかば

令和3年 5月 17日 No. 3

日野市立教育センター わかば教室

Tel 042-592-0863

Fax 042-592-1148

薫風(くんぷう)

〈若葉の香りを送ってくるような、さわやかな初夏の風〉

五月に入り、3階にあるわかば教室には心地よい風が吹いてきて季節の移り変わりを知らせてくれます。統計学(数学)の授業では、近隣を散策しながら(鳥や人の数を数え)五月の風を感じ、栽培の授業では採れたてのイチゴを味わいました。「甘酸っぱくて美味しい。お店で売っている味とは違う」という感想を聞きました。

五月の思い出

わかば教室主任

私が中学の頃、父親がサラブレッドの生産・育成牧場を経営する竹山君という友人がいた。牧場の真ん中にある家に遊びに行くと、馬達は興味津々で柵の近くまで寄って来た。そこでは何度か馬に乗せてもらい、時には振り落とされる経験もした。

そんなある日、竹山君からサラブレッドの一生の話を聞かされた。生まれて一年経つとセリに出され、売られて行く。二歳になると競走馬としてデビューする。平均寿命は二十五歳くらいだという話だ。人間の三倍くらいの速さで一生を終えるのである。

競馬中継で、鞍の上の騎手から手綱や鞭で操られている彼らを見ると、今でも青い空の下、緑の草原を伸びやかに駆け回る姿を思い出す。勝ち負けではなく、最後まで力一杯走り切ってほしいと祈るのである。

とき こ いのち か さつきかな
時を超え 命 駆けたる 皐月哉

いろいろな学びの場面から



図工・美術の10分スケッチ



統計学の授業で散歩観察



栽培の授業の水やり

